

# 現役世代が参加する 地域づくりに関する提案

茨城キリスト教大学 生活科学部心理福祉学科 藤島稔弘ゼミ

# 1. 研究の背景と目的

## 【背景】

- 加速する高齢化や人口減少、地域のつながりの希薄化
- 町内会活動の停滞や若者の地域活動への不参加傾向

## 【目的】

- 現役世代がライフスタイルに応じて地域活動に参加できる新たな地域づくりを提案する

## 2.研究方法

多面的にアプローチするため3チームに分かれ、以下の各3つの観点からチームごとに現状と課題について整理、情報収集を行う。

- 1) 理想のライフスタイルを支援するための提案
- 2) 現役世代と育む新しいコミュニティに関する提案
- 3) 都市空間を活用した健康づくりに関する提案

### 3.研究の経過と予定

#### (1) 提案チーム1

#### **理想のライフスタイルを支援する提案**

---

#### **【目的】**

先行研究の結果：市外へ転出する若者が多い  
意見を表明する場が少ない

➡高校生～39歳の現役世代が日立市で理想のライフスタイルを叶えることを目指す

#### **【活動内容】**

- 10月26日 女性若者支援課にてインタビュー
- 11月7日 若者会議全体会にボランティアとして参加

### 3.研究の経過と予定

～ひたち若者かがやき会議とは～

ひたち若者かがやきプランにおいて目指すべき姿に掲げた「かがやく若者であふれるひたち」に近づくための一歩として、若者主体の組織「ひたち若者かがやき会議」が令和3年7月7日に設立しました。ひたち若者かがやき会議では、まちづくりや魅力づくり、地域課題解決、関係人口創出等に対する取組を若者の皆さんの自由なアイデアで実践していきます。

(日立市HPより)

#### 【活動内容】

- 10月26日 女性若者支援課にてインタビュー
- 11月7日 若者会議全体会にボランティアとして参加

### 3.研究の経過と予定

#### (1) 提案チーム1

#### 理想のライフスタイルを支援する提案

---

#### 【調査結果】

- 「若者会議全体会」で参加するメンバーが限られている。
- 「若者会議全体会」は年2回しか開催されないことで、意見を出しにくい。
- SNSの認知度が低いため、若者が情報を受信できないことに加え、自らの意見を発信しづらい環境である。

→若者が意見を出す場を創出し、ニーズの発見に繋げていきたい。

### 3.研究の経過と予定

#### (1) 提案チーム1

#### 理想のライフスタイルを支援する提案

---



#### 【提案内容】 若者の意見を出す場の創出

#### 1. 「若者の声よ届け！コンテスト」の実施

- ・ 対象：高校生から39歳
- ・ 市長や副市長、日立市職員、議員の参加、一般市民の参加
- ・ 興味関心を基にグループを作り、話し合いを数回実施・発表
- ・ 出た意見の中で、優秀な意見を投票で決め、次年度**必ず実現させる**
- ・ その他の意見も「かがやき会議」において議題として検討

### 3.研究の経過と予定

#### (1) 提案チーム1

#### 理想のライフスタイルを支援する提案

---



## 2. 「意見をいっぱい集めるTREE」の設置

- ・ 公共施設各所に意見を書く紙や付箋を設置
- ・ 日立市への意見やコンテストの議題となる意見を  
集める
  - 女性若者支援課・かがやき会議で検討
- ・ ネットや**SNS**での参加者
  - 電子公告やオンライン色紙を活用し意見を**LIVE**で提示



### 3.研究の経過と予定

#### (1) 提案チーム1

#### **理想のライフスタイルを支援する提案**

現役世代が住みたいと思うまちを目指して  
自分たちで実現していくために…

意見が検討される過程が見え、  
自己肯定感が上がる！  
意見を表明し、叶えられるから、  
主体的に取り組みたくなる！

#### **提案の効果**

**手軽に意見を表明できる、つながりができる、可視化できる**

**理想のライフスタイルを若者が主体的に実現**

### 3.研究の経過と予定

#### (2) 提案チーム2

## 現役世代と育む新しいコミュニティに関する提案

### ・目的

持続的に現役世代が興味関心を持って主体的に地域に参加する  
きっかけの場をつくる

※1 小学校の施設を活用し、地域の大人の参画を得て、子ども達に安全・安心な活動場所を提供する放課後対策事業

※2 一般的に「学童保育」と呼ばれる施設。主に共働き家庭等の小学生に遊びや生活の場を提供して、健全な育成を図る施設

### ・活動内容

- 日立市教育委員会生涯学習課にインタビュー(9月29日)
- 放課後子ども教室※1・放課後児童クラブ※2にインタビュー兼ボランティア(場所：大沼小学校)(11月1日)

### 3.研究の経過と予定

#### (2) 提案チーム2

## 現役世代と育む新しいコミュニティに関する提案

---

### ・調査結果

▶現役世代のコミュニティ参加率が低い

(「第2次日立市コミュニティ活動の在り方検討委員会提言書」)

▶放課後子ども教室の現役世代のボランティアが少ない

▶放課後子ども教室の現在のボランティアが非持続的

▶放課後子ども教室と放課後児童クラブのボランティアに参加してみても、活動内容の曖昧さや説明の少なさから誰もが参加しやすいボランティア環境ではないと感じた。

⇒**現役世代に主体的かつ継続的にボランティア参加してもらうために、現役世代の興味・関心を活かしたい**

### 3.研究の経過と予定

#### (2) 提案チーム2

#### 現役世代と育む新しいコミュニティに関する提案



#### 提案 「高校生・大学生主催の企画型ボランティア（例）」

##### <企画から実施までの流れ>

- ① 日立市から学校に依頼
- ② 学校からコーディネーターに周知
- ③ 高校生・大学生（部活動・ゼミ・サークル）が企画の作成
- ④ 放課後子ども教室（民間）に連絡・共有
- ⑤ 話し合いの日時を設定
- ⑥ 放課後子ども教室（民間）から添削・フィードバック(対面orオンライン)
- ⑦ 企画の実施

### 3.研究の経過と予定

#### (2) 提案チーム2

#### 現役世代と育む新しいコミュニティに関する提案

---

#### <コーディネーター>

- ・ 大学生(サークル) : ボランティアサークル (例「HEM HEM」)
- ・ 大学生(ゼミナール) : ゼミの先生
- ・ 高校生 (部活動) : 部活動の顧問、授業担当の先生

#### 【提案による効果】

**主体的**に活動できる **興味関心**を持って活動できる  
次の世代に繋がるサイクルができる

### 3.研究の経過と予定

#### (2) 提案チーム2

#### 現役世代と育む新しいコミュニティに関する提案



やっていること  
得意なこと  
学んでいること

主体的に興味・  
関心を持ち行う



人とのつながり  
が構築される



地域への関心が高まり、コミュニティ参加率の向上が見込まれる

**全ての人々が様々な場所で行き組みを展開することで、実効性を高める。**

### 3.研究の経過と予定

#### (3) 提案チーム3

#### 都市空間を活用した健康づくりに関する提案

---

##### 【目的】

- ・ 日立市民は循環器系の疾患や糖尿病などの健康問題がある。
- ・ 日立健康づくりプラン21にてヘルスロードが推進されている。  
➡日立市民の運動習慣を作り、健康寿命の延伸を図る

##### 【活動内容】

- ・ 現地調査（8月25日・10月13日）
- ・ 日立市健康づくり推進課へインタビュー（10月26日）

### 3.研究の経過と予定

#### (3) 提案チーム3

#### 都市空間を活用した健康づくりに関する提案

---

##### 【調査結果】

##### 〈現地調査から〉

- ・ 飲食店、名所などの観光要素が少ない

##### 〈インタビュー調査から〉

- ・ 市の方で、今後ヘルスロードを増やす予定はない
- ・ ヘルスロードの認知度が低い
- ・ 今後YouTubeでコース紹介を行う予定



### 3.研究の経過と予定

#### (3) 提案チーム3

#### 都市空間を活用した健康づくりに関する提案



#### 【提案】 日立市の健康増進と魅力発信プロジェクト

##### 1. ヘルスロードの推進

- ・ヘルスロードのマップ作成（別紙参照）

広報誌でコースの経路を詳しく表記

撮影場所として使われた場所を紹介

##### 2. イベントの開催

- ・企業、サークルなど団体と個人で参加できるように
- ・「aruku&(あるくと)」を活用する（歩くと特産品が当たるアプリ）

➡イベント終了後も日常的な運動習慣を定着させる

# ウォーキングで健康になろう！

みなさんは1週間にどれくらい運動をしていますか？

日立市では男性の肥満の割合が**県平均より高く**、肥満の人ほど運動不足の傾向が見られます。運動不足による**生活習慣病の発症**や、高齢期には筋力低下による**転倒骨折**、ひいては**認知症や寝たきり**が懸念されます。

日立市民の主な死因は悪性新生物、心疾患、脳血管疾患など生活習慣病によるものが**約6割**を占めています。

➡ これらには**有酸素運動**が有効的です。

## おすすめの運動方法

有酸素運動には**ウォーキング**や**サイクリング**が挙げられています。そこでご紹介するのは『**ヘルスロード**』です。みなさんご存知でしょうか？

茨城県は各市町村にヘルスロードを設置しています。日立市には20コースも設置されています。ヘルスロードでは四季折々の景色を楽しめたり、地域にある名所を楽しむことができます。詳しくはホームページや各所にあるガイドマップをご覧ください。

【日立市ホームページ】▶



【ガイドマップ設置場所】

- 保健センター
- 市民課前パンフレットスタンド
- 各支所
- 各交流センター

# おすすめのコース

## 『日立新都市広場から市街地を巡るコース』

距離：約3km 所要時間：約60分

歩数：約8,000歩 消費カロリー：約180cal



### ① 日立駅 中央入口

(スタート・ゴール地点)

日立駅からは、綺麗な海が見える！

中央入口からまっすぐ入り、自由通路の先端には綺麗な景色を見ながら食事が食べられるシーバズカフェが！



### ② 平和通り・銀座通り

平和通りは春になると、桜が咲き誇る！平和通りの桜は、日本のさくら名所 100 選の 1 つになっている！

銀座通りには、いくつか像があるため歩きながら探すのも楽しい！



### ④ 日立市べんてんいけ児童公園

平塚弁財天

“弁才天を祀る小さな社”がある日立市べんてんいけ児童公園。ブランコや滑り台、ベンチもあるため、歩き疲れた時は少し休憩もできる場所。



### ⑤ 旧イトーヨーカドー前の道

あともう少しでゴール地点！歩き疲れた最後には甘いものがおすすめ！

風味堂にはあんこがぎっしり入った鯛焼きや饅頭が沢山！

はせ川パティオ店の手作りドーナツは、昔ながらの味を味わえる！



### ③ 鹿島神社

大同四年九月十五日鹿島神宮より御分霊を勧請されたとされている歴史のある神社。毎月 1 日に行われる月次祭のほか、1 月、2 月、6 月、10 月、11 月、12 月にも年間行事がある！



### ⑥ 日立新都市広場

日立シビックセンター

新都市広場は、大理石によるテラスとみかげ石でできた広場。噴水、滝、カラーシャドーの設備も。

映画「仮面ライダー令和ザ・ファースト・ジェネレーション」などの仮面ライダーシリーズの撮影に何度か使われている。



### 3. 研究の経過と予定

#### (3) 提案チーム3

#### 都市空間を活用した健康づくりに関する提案

---

### 3. 日立市の地域の魅力を多種多様な媒体で発信

- ・ チラシ、冊子などの紙媒体を活用
- ・ ひたちナビ、SNS、YouTubeを活用
  - ➡ 市民が知る日立市の魅力を発信してもらう
- ・ イベントの広報も精力的に行う
  - ➡ 日立市の公式SNSにて写真付きで情報発信



### 3.研究の経過と予定

#### (3) 提案チーム3

#### 都市空間を活用した健康づくりに関する提案

---



#### 【提案の効果】

- ヘルスロードの認知度を上げ、**運動意識を高める**ことで**健康寿命の延伸**へ
- 市からの情報だけでなく、市民からの情報も収集することで**地域の魅力発信を増進**させる

## 4.まとめ

- 提案 1** 意見が検討される過程を可視化する仕組みの創出
- 提案 2** 現役世代の興味関心を活かした地域活動の場の創出
- 提案 3** 歩くことで見つける地域の魅力を発見・発信

## 4.まとめ

- 提案 1 意見が検討される過程を可視化する仕組みの創出
- 提案 2 現役世代の興味関心を活かした地域活動の場の創出
- 提案 3 歩くことで見つける地域の魅力を発見・発信

**若者が主体的に興味や関心を基に  
多領域で自由に活躍することが  
地域の発展、課題解決につながる**



ご清聴ありがとうございました